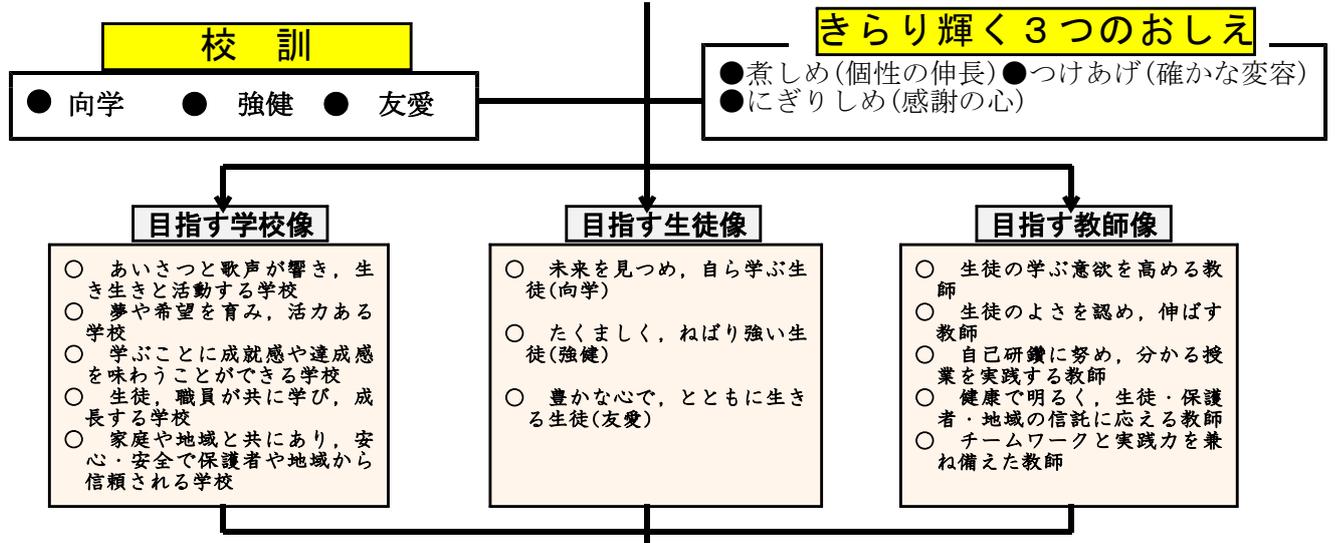


学校教育目標

自ら考え、主体的に学び・行動し、未来を拓く力を身に付けた生徒の育成



学校経営方針

- 1 人権尊重の精神に立ち、他者を思いやる心をもって、いじめや差別のない人間関係づくりに努める。
- 2 学ぶ意欲を高め、学力向上を図るとともに、生徒一人一人の可能性を伸ばす。
- 3 職員・生徒とともに心身の健康保持増進に関心をもち、体力向上に努める。
- 4 職員が主体的に学校経営に参画し、家庭や地域の期待と信頼に応える開かれた学校づくりに努める。
- 5 夢や希望を育むキャリア教育を積極的に推進する。
- 6 業務改善に向けた具体的な取組を実践する。

「キヤッチフレーズ」
主体的に行動する宇都中生

重点目標・具体策

<p>豊かな心を育てる教育の推進</p> <p>ア 人権尊重の意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 日常の言動や対人関係を通しての人権意識の高揚 □ いじめ等の未然防止、早期発見、チーム解決、見届け □ 積極的な生徒指導(危機管理のさ・し・す・せ・そ) □ 連絡・相談・確認の徹底 □ 諸検査結果の活用や教育相談の充実 □ 生徒の主体的取組への支援(生徒会活動・学校行事) <p>イ 考え・議論する道徳の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 教科書等を主に使用し、議論を深化させる場の設定 □ 道徳実践力の高揚 □ ローテーション道徳と相互授業参観による指導力向上 <p>ウ 自己有用感や他者受容を育てる学級経営の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 前向きで心に響く教師の声かけ □ 自他を素直に受け入れる居心地のよい学級づくり □ 学校案いシート(年3回)の有効活用 □ 学級内での主体的な活動の場の設定 <p>エ 豊かな体験活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 豊かな体験活動の場の設定と事前・事後活動の工夫 □ 地域行事への積極的参加への呼びかけ <p>オ キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ キャリアパスポートの継続的で有効な活用 □ 生徒・保護者に寄り添い確実に情報提供する進路指導 □ 地域人材や新聞記事等の活用によるキャリア形成 <p>カ 情報教育(モラル)の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 情報モラル教室等の開催 □ タブレット操作やタイピングスキルの向上 	<p>学習意欲の向上と学力の定着・向上</p> <p>ア 見通す・学び合う・振り返る授業</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 学習者主体の授業の型の具現化(自己の振り返り) → 学びの羅針盤(令和6年3月版)、大層学力向上レポート、志布志授業モデルの活用 <p>イ 基礎・基本の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 基礎・基本の反復による定着(AIドリルの有効活用) □ 鹿児島学力・学習状況調査(通過率70%以上) → Web問題、よか問、過去問の計画的活用 <p>ウ 教育(学習)環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 指導の五則、学びの五則の共通実践 □ ICT活用(タブレット、デジタル教科書等)の活用 □ 家庭学習強調週間(小中共同実践事項)の充実 □ 家庭での三つの時刻の設定と実践の推進 □ 家庭と地域の教育力向上に向けた広報紙の充実 <p>エ 小中高連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 校区内の義務教育9か年で系統性のある教育の充実 □ 校区内の諸調査結果の情報共有とチームとしての対応 □ 高校説明会や体験入学への積極的な参加 <p>オ 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 使える個別の指導計画、教育支援計画の作成と見直し □ 校内支援体制の機能化 □ 進路保障と学力保障に配慮した教育課程編成 □ 合理的配慮に向けた本人・保護者との確実な合意形成 	<p>健康の保持増進と体力向上</p> <p>ア 健康教育・保健指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 生活習慣の見直し(睡眠時間の確保に向けて) → 家庭学習課題・部活動終了時刻の見直し → デジタル機器との付き合い方の啓発活動 □ う歯治療(治療率60%以上)の啓発と歯磨き指導 □ SCへの意図的相談の推進 □ 熱中症や感染症等の予防と発生時の適切な対応の準備 □ 性に関する学習とがん教育の確実な実施 <p>イ 体力・運動能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 諸検査結果(県平均以上)を活用した個人の意識向上 □ チャレンジかごしまの全学級実施 □ 家庭一運動の推進(親子で運動習慣の確立に向けて) □ ガイドラインに基づいた部活動指導 → 部活動指導員の活用、複数顧問制、完全週休2日制 → 部活動規定の見直し <p>ウ 給食指導・食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 家庭と栄養教諭による食育指導の充実 □ 望ましい食習慣や衛生感覚の確立 □ 健康と心身の成長への意識付け □ 給食指導の充実(食育指導、生徒理解、食事マナー) □ 異物混入マニュアルの確実な実践 □ 食物アレルギーへのチーム対応の徹底 <p>エ 安心・安全な学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 危機管理マニュアルの見直しと共通理解 □ 安全点検の実施と施設等の補修 □ 避難(地震・津波、火災、雷)・不審者対応の訓練実施 □ 交通安全指導の徹底と通学路点検の実施 	<p>教職員の資質向上と業務改善</p> <p>ア 教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「かごしま教員育成指標」に基づいた研修推進 □ 授業力と指導力向上の職員研修と相互授業参観実施 □ 意図的で計画的な研究授業と授業研究 □ 外部研修会への参加(一人年1回以上) → アウトプット(振り返りと還元)を意識した受講 □ 信頼される学校づくり委員会の活性化 □ 計画的で継続的な不祥事機軸に向けた服務指導 □ カリキュラム・マネジメント推進(単元配列表作成) <p>イ 業務改善に向けての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 出勤記録(シースマイル)で勤務時間の自己管理 □ 毎週水曜日の定時退校日の徹底 □ 部活動休業日の完全実施(複数顧問制による分担) □ 学校行事の精選と見直し、準備の簡素化 □ 校務分掌の機能化(作業内容表の作成) □ 生徒と接する時間の確保(小さな業務改善の推進) □ 目録表の効果的な運用(校務の明確化) □ 「1Try, 1Action」の個人設定(自分事) □ 時間対効果、費用対効果、受益者負担を意識した学校経営の見直し □ ペーパーレス化の推進(時間と経費の削減) □ 年休取得15日以上、振休年度内完全消化 □ 職員用机の施設推進(鍵の準備)
---	---	---	--

人権尊重の精神 認め合い・支え合い・励まし合い